

～焼板クラフトの手順～

自然の家が貸出するもの—バーナー（大・小）、ワイヤーブラシ
学校・団体が準備するもの—軍手、マスク（スス対策）、筆記用具、古タオル、新聞紙、
杉板（200円/1枚）、焼板用ペン（50円/1人）…教材申込書にて申し込み
所要時間—約2時間

作業順序

①両面、側面共に事前にバーナーで焼く。

その際火傷に十分気を付ける！

※指導補助員が前日までに焼いて準備している学校が多いです。

杉板は玄関に準備しています。数を確認してからの受け渡しになりますので、必ず事務所へお声かけください。



②ワイヤーブラシで板の表、裏、側面とも木目にそって、
ていねいに磨く。

※ススは必ず新聞紙で受けるようにしてください。

※この作業から体験する学校がほとんどです。



③ワイヤーブラシでしっかり磨いたら、古タオルで光沢がでるまで
よく拭く！手で触ってみて手に黒いススがつかなくなったらOK！
※表面がささくれている場合があるので気を付けてください。



④ペイントマーカー、ブラックボード用ポスカ等で好きな文字、イラストを書く。

※必ず新聞紙を敷いてその上で絵を描いてください。

※事前にどのようなイラストを描くか考えていると
スムーズに描くことができます。

※ペンは共有です。譲り合ってください。

※使い終わったら必ずふたをしてください。



⑤絵が描いたら完成！

新聞紙等で包んで持ち帰ります。

※磨く時間や絵付けの時間には、個人差が出ます。
早く終わりそうな場合は、速乾性のペンなので
裏や側面にも絵が描けると伝えて時間調整を行
ってください。

